進路だより

令和5年3月3日(金) 岩手県立花巻清風支援学校 進路部 第5号

分利4年度を振り返って

副校長 牛崎 芳恵

学校の水道管が凍結するほど寒い日もありましたが、例年より大雪が降る回数が少ない冬だったと感じております。除雪で積み上がった雪も少しずつ溶け、着実に春に近づいていることを感じる今日この頃です。

さて、コロナ禍での学校生活が3年目となった令和4年度も締めくくりの季節を迎えています。そのような中でも高等部3年生18名が自立に向けてそれぞれの方向性を決定することができました。本年度はコロナ禍にはあったものの、感染症対策を講じた上で現場実習に臨むことが出来たことは、生徒にとって大きな収穫となりました。生徒たちは、普段の学校生活の中では体験することの無い緊張感に押しつぶされそうになりながらも必死に取り組み、無事に実習を終えることができました。これもひとえに保護者の皆様からの応援や御支援、御協力があっての賜物と感謝しております。卒業生のみなさんはそれぞれの進路先で、自分の力を発揮するとともに、日々成長を続けながら自分らしく毎日を過ごしてほしいと思います。

中学部3年生、小学部6年生の皆さんも4月からは新しい環境での生活が始まります。これまで学んできたことを生かしながら、チャレンジ精神を発揮して頑張ってほしいと願っております。

学部、学年が進む中で保護者の皆様が感じる進路についての不安や疑問の内容もそれぞれ異なりますが、その 時々にあった情報、必要な情報が提供できるような学校(進路部)でありたいと思っております。

1年間ありがとうございました。

企業との連携協議会

2月1日(水)本校プレイルームにて『第2回企業との連携協議会』(生徒と企業の実習に向けた相談会) を開催しました。会の目的は

- ・近隣地域企業とのネットワーク構築
- 特別支援学校の教育や生徒についての理解促進
- ・生徒の現場実習や進路、雇用機会の拡大などです。

昨年度は、コロナ感染対策で中止だったので2年ぶりの開催となりました。今回は、15社の企業、本校以外にも3校の特別支援学校の生徒、高校生も参加して、プレイルームは大盛況でした。高等部1,2年生の一般就労を目指す生徒が、企業ブースを訪問して、会社の概要を聞いて、質問する形で行いました。生徒は緊張しながらも熱心に企業の話を聞いてメモを取り、事前に用意した質問をして、15分の面談時間があっという間に過ぎていました。参加企業からは、「挨拶がしっかりしていて礼儀正しい」「興味をもって話を聞いてもらった」と好印象をもたれたようでした。初めて企業の方と直接話をして、また、他校の生徒の取り組む姿を見て、様々なことを学ぶことができたと思います。今後の生活に生かして、進路決定につなげてほし

いです。







高等部1学年進路見学

2月6日(月)、様々な職場を見学することで自分の進路についての意識を高める目的で進路見学を行いました。松風園でのコーヒー焙煎や軽作業、クールでの農産物生産の様子、わたぼうしでは事業所内の明るい雰囲気から生徒たちは多くの刺激を受けてきました。振り返り学習では、多くの感想・意見が出され進路を考えるうえで有意義な時間となりました。















小学部6年生第2回中学部見学

本校小学部6年生は来年度の中学部進学に向けて、1月23日(月)に2回目の中学部見学を行いました。 今回の見学では、中学部の生徒と一緒にランニングに参加したり、朝の会と国語の授業を見学したりしました。その後は中学部から始まる作業学習の4つの班(木工班、カレンダー班、リサイクル班、工芸班)の見学と体験を行いました。実際に中学部の生徒と一緒に活動したことで、中学部進学への期待がより高まった体験となりました。

リサイクル班では、新聞紙をシュレッダーで細かくする体験や 袋に決まった量の紙を詰める体験をしました。 国語の時間には、中学部の生徒と一緒 に漢字のプリントに取り組みました。





